

令和6年度 江戸川区立船堀第二小学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級生活の向上を図るとともに、自己のよさを発揮するために、係活動を充実させる。				次期最高学年としての自覚を段階的に高めていくように意識付けをし、学校や学級、下級生を大切にすることを育んでいく。						
各教科・読書科	国語「いつか大切なところ」 学び合いを通して、友達の考えを知る。 主人公の心情を理解する。		体育「水泳大会」 努力・協力・信頼・友情 理科「ヒトのたんじょう」 誕生の瞬間を知り、生命の神秘を実感する。		国語「大造じいさんとがん」 主人公の心情を理解する。 生き方を考える。 社会「自動車を作る工業」 誰にでも使いやすい自動車を考える。				国語「みずず探しの旅」 筆者の心情を理解する。 生き方を考える。		
特別の教科 道徳	思いやり・親切 友達と仲良く助け合う。 「子供」		自然愛護 動植物や自然を大切にしようとする態度を育てる。		郷土愛 先人や高齢者に尊敬と感謝の念をもつ。「高齢者」				保健「心の健康」 自他の心情をみつめる		
総合的な学習の時間	自己紹介カード作成 自分のことを伝え、友達のことを知る				国際理解 外国について調べよう 「外国人」		国際交流 ハロー先生		国際理解 我が国の素晴らしさに気づき、他国の文化の違いを知る。		
特別活動	「クラスのめあてを決める」 自分や学級の目標を考え、話し合う。 「子供」				「自分のクラスを見つめて」 よりよい学級にするために考え、話し合う。「子供」		「6年生に向けて」 卒業式の練習や送る会の経験を通じ、次期最高学年になる学級や自分をふり返る				
その他	入学式 思いやり	運動会 協力・信頼					<展覧会 11月> 自分らしさ・協力・鑑賞	ユニセフ募金 自ら可能な貢献について考える。	ウィンタースクール 信頼・友情	6年生を送る会	卒業式 尊敬・感謝 修了式 成就・希望

「」＝個別的な視点からの取組（末尾の「」内は人権課題）

↔＝関連的な指導

＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成する

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ⇔＝関連的な指導
 二重枠＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成するに資する指導。